

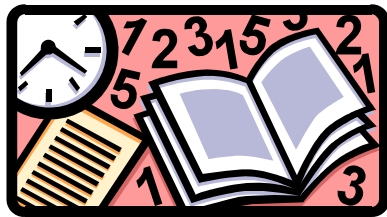
学習について

1 定時制課程

高等学校には、全日制・定時制・通信制の三課程があります。本校は、前期(4月から9月)・後期(10月から3月)の2学期制の定時制課程で、修業年限は、3年以上です。

2 授業時間

月曜日から金曜日までの5日間は授業日で、45分の授業を1日4時間(下表)行います。また、始業前授業を開講しており、単位の履修状況・修得状況によって、自由^①に選択履修ができます。



時 限	時 間
始業前授業 自由選択	16:30~17:15
H R	17:20~17:25
1 限	17:25~18:10
給 食	18:10~18:30
2 限	18:30~19:15
3 限	19:20~20:05
4 限	20:10~20:55
5 限	21:00~21:45(木)

3 単位の履修と修得

(1) 授業時間と単位

本校では、1時間あたりの授業は45分とし、これを1年間受講すると1単位の授業となります。この単位(修得単位)の合計が、74単位以上になれば、卒業に必要な要件の一つを満たしたことになります。

(2) 単位の履修とその認定

履修とは、授業に前向きに臨む姿勢がみられ、出席が基準を満たしていることをいいます。本校では、年度末に履修認定を行っています。

(3) 単位の修得とその認定

履修が認定された科目について、学習の成果が科目の目標に達している場合に、単位の修得が認定されます。本校では、年度末に修得認定を行っています。

成績と評価

本校では、定期考査の結果だけでなく、生徒の意欲・出席状況・課題に対する取り組みなど、多面的に総合して評価しています。

成績通知表

本校では、前期末・年度末に、履修している科目の出席状況・成績・学校外の学修の成果等を記入した成績通知表を作成し、生徒を通じて、ご家庭に連絡しています。また、前期・後期の中間には、保護者懇談会を実施し、生徒の出席状況等を連絡しています。

その他

ア 原則として、多学年に渡って単位が不足している生徒については、生徒の学習状況を見て、単位が修得できるよう、他学年の授業への出席・特別授業・補習授業等、弾力的な配慮を行っています。

イ 始業前授業(自由選択)の科目は、単位認定されると、修得単位に加えることがで

きます。

- ウ 転・編入生は本校入学前に修得した単位を、卒業修得単位に加えることができます。
- エ 以下については、最高20単位まで卒業修得単位に加えることができます。
 - ・ 高等学校卒業程度認定試験合格科目の単位
 - ・ 他校併修科目の単位（長野西高等学校通信制との併修）
 - ・ 学校外における学修の単位

4 進級と卒業について

(1) 進級

以下の条件を満たした場合、進級とします。

- ア 原則として、欠席日数が基準以内であること。
- イ 原則として、以下に定める学年進級に必要な最低単位数以上を修得している。

1 学年	14 単位	2 学年	28 単位
3 学年	42 単位		
- ウ 転・編入生については、当該学年の科目を履修し、9単位（後期からの場合は、4単位）以上修得していること。

(2) 卒業

以下の条件を満たした場合、卒業とします。

- ア 3年以上修業している。
- イ 修得単位数が74単位以上である。
- ウ 必履修科目を履修している。
- エ 授業料・諸費用が定められた期日までにすべて納入されている。

5 修業年限について

修業年限は以下の通りとします。

修業年限は3年以上とし、上限は原則として6年までとする。

ただし、特別の事由を有するものについては8年を上限に配慮するものとする。

表 1

高等学校卒業程度認定試験 合格科目対応単位 関係表（平成 15 年度入学生より）

合格科目	本校認定科目	単位数
国語	国語総合、国語表現 現代文、古典、古典講読	2 ~ 4
世界史 A	世界史 A	2
世界史 B	世界史 B	4
日本史 A	日本史 A	2
日本史 B	日本史 B	4
地理 A	地理 A	2
地理 B	地理 B	4
現代社会	現代社会	2
倫理	倫理	2
政治・経済	政治・経済	2
数学	数学、数学、数学基礎 数学 A、数学 B	2 ~ 3
理科総合	理科基礎、理科総合 A、理科総合 A	2
物理	物理	3
化学	化学	〃
生物	生物	〃
地学	地学	〃
英語	オーラルコミュニケーション オーラルコミュニケーション 英語 英語 リーディング、ライティング	2 ~ 3

必履修科目は、校内での履修を原則とする。

試験の科目等に変更があった場合は、それに対応して表の変更をおこなう。